

※ 今週のアウトルック (6/24~6/28)

先週は、米ドルの利下げ期待が膨らむ形となり、ドル安が進んでいます。NYダウが年初来高値を更新する中、米ドル売りが顕著となり、米国利下げ期待が相場を全般的に動かしている状況です。

今週は様子を見ながらの米ドル売り継続、というような展開も予想されます。利上げ期待からのNYダウ上昇も、何処まで続くのか見極める必要があります。

先週ドル円は、木曜日に108円付近のサポートラインを割りこんでしまい、週末には107円台前半まで下落してNY市場を終了しています。

今週は、テクニカル的に下落トレンドを示唆していることなどからも、ダラダラと106円付近まで下落してしまう展開も予想できます。もし、106円を割ってしまった場合には、105円付近までの下落は避けられないかもしれません。

ドル円の予想レンジは106円から109円です。

ユーロ円は、ユーロドルの上昇に支えられて、121円以下への下落を免れています。

今週は、ユーロドルの動き次第となりそうですが、1.14付近で頭打ちとなった場合には、ユーロ円も再び121円以下を目指す展開となる可能性が高いように思います。

ユーロ円の予想レンジは120円から123円です。

ポンド円は、なんとか136円付近もサポートラインで支えられている状況ですが、何かのキッカケさえあれば、135円以下を狙う動きが活発化されるため、サポートライン割れは時間の問題かもしれません。

ポンド円の予想レンジは132円から140円です。

NYダウ、原油先物の上昇、円高、ドル安という状況がどのあたりまで進むのか。ターニングポイントを見極めることが大切なように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。